

意見聴取事項 2

防災啓発施策の新たな展開手法

1. 新たな展開手法を検討する際に留意する事項

(1) ターゲットを絞った情報発信

- ・ 自分事と感じてもらえるよう出来る限りターゲットに合わせた啓発が必要

(例) おやこ to ぼうさい

→ 0歳児の保護者向けなど対象が明確で、参加者の満足度・習得度が高い。

- ・ ターゲットの興味を引く訴求

(例) 『漫画 ～彼女を守る 51 の方法～ 』（著者：古谷兎丸）

→ 防災への関心が低い若者をターゲットにした媒体、キャッチフレーズ

(2) 多様な広報媒体や地域資源の活用

- ・ デジタル・リアルの両面において人が集まる場所で啓発を実施する。

(例) SNSや主要駅デジタルサイネージ、大型公園（大泉緑地など）の活用

(3) 様々な主体との連携

- ・ 北区で活動するボランティア団体との協働や企業との連携による啓発

(例) 区民活動支援コーナー登録団体、イオンモールなどの商業施設との連携

2. 意見聴取内容

- ✓ ターゲットの絞り方や活用できる地域資源、連携主体など考えられるものは他にどのようなものがあるでしょうか。
- ✓ その他、防災啓発施策を効率的に展開する際のポイントや留意すべき事項はどのようなものがあるでしょうか。